

7月～9月の予定

7月1日	相談説明会・体験交流会	〔香川県〕
7月7日	支援機関連絡会	〔中四国〕
7月21日	広島高陽教室	〔広島県〕
8月18日	広島高陽教室	〔広島県〕
8月26日	相談説明会・体験交流会	〔高知県〕
9月1日	体験交流会	〔愛媛県〕
9月7日・8日	支援者研修会	〔中四国〕
9月15日	広島高陽教室	〔広島県〕
9月27日	企業見学・体験交流会	〔広島県〕

7月～9月的预定

7月1日	相談説明会・体験交流会	〔香川県〕
7月7日	支援机关联络会议	〔中四国〕
7月21日	广岛高阳教室	〔广岛县〕
8月18日	广岛高阳教室	〔广岛县〕
8月26日	相談説明会・体験交流会	〔高知県〕
9月1日	体験交流会	〔爱媛县〕
9月7日・8日	支援者研修会	〔中四国〕
9月15日	广岛高阳教室	〔广岛县〕
9月27日	企业参观・体験交流会	〔广岛县〕

投稿・写真募集

あなたも「七色花」に記事や写真を載せてみませんか？内容は何でもかまいません。原稿の場合は400字以内でお願いします。写真の場合は短い説明文を付けてください。持参、郵送、FAX、メールでお願いします。送られた原稿や写真は通常返却いたしません。ご希望される方にはご返却いたします。その場合、「返却希望」と明記してください。なお、紙面の都合により、掲載されない場合もありますので、ご了承ください。

みなさまからの投稿・写真をお待ちしています。

例えば、この写真を投稿したいと思ったら…
説明文：真夏のお昼に、汗だくで旅先の京都の町を歩いていたら、道端に太陽に向かって咲いている名も知らぬ花から元気をもらった時の一枚！

征集投稿・照片

您不希望把自己的文章或是旅游、生活小趣的照片登载在「七色花」上吗？投稿内容不限。文章原稿字数在300字以内。照片投稿需附上简短说明。投稿方式可直接送到中心，邮寄或传真均可。投稿的文章及照片不予归还，如果需要归还，请在投稿时写明【希望归还】四个字。此外，由于版面大小的限制，如有不能登载的情况，敬请见谅！

我们期待您积极踊跃的投稿和照片！

例如：这张照片拍摄于京都旅游的路上。走在烈日炎炎的小路上，大汗淋漓。无意间看到路边几朵无名的小花朝着太阳盛开的一景让人感叹花儿顽强的生命力，不觉精神振奋，鼓起劲儿继续大步向前。

編集後記

6月7日に梅雨入り宣言した広島ですが、その後、晴れの日が続きました。青い空に白い雲、旅行に最適な夏が好きという人が多いと思いますが、私はそんな晴れた夏の日がとて苦手です。夏になると私のカバンには必ず帽子、マフラー、手袋、日傘の一式が入っています。「えっ、寒がりですか？」「ノーノーノー」

「じゃあ、日焼けするのが嫌だから？」「ノーノーノー」
実は、私は紫外線に弱く、日に当たると大変なことになるので、特に真夏の紫外線は強いので出かける時は必ず、帽子をかぶってマフラーを巻いて手袋をつけて、さらに日傘をさして完全防備をします。とても暑苦しいですが、肌を出せないため、我慢するしかありません。夏は大の苦手ですが、元気な帰国者たちを見ると、こちらまで元気になれそうな気がします。今年はみなさんと一緒に楽しく元気に過ごしたいと思います！（永野）

编辑后记

6月7日气象局已经宣布广岛进入了梅雨季，可是天气却一直都很晴朗。相信很多人都喜欢夏天，因为有蓝天，有白云，还适合出门旅游。可是对于我来说，这种晴空万里的日子我都会很难熬。

每到夏天我的包里一定会有帽子，围脖，手套，和遮阳伞。可能有人会问“你怕冷吗？”“不不不”，“那么你是怕晒黑？”“不不不”其实我的皮肤会对紫外线过敏。盛夏的紫外线过强，所以出门时必须戴上帽子，围上围脖，戴上手套，再打上遮阳伞来保护皮肤。只有这样全副武装好才敢出门。虽然很热，但是不能让皮肤直接受到紫外线的照射，只能忍受。虽然我不喜欢这样的夏天，但是今年却与往年不同。因为每天都可以看到健康满满的归国者们，看到他们的笑容感觉这个夏天也不是很难熬了。希望可以跟大家一起度过一个美好愉快的夏天！（永野）

第58号
平成29年7月1日発行
(1・4・7・10月発行/年4回)

七色花

【発行者】
中国・四国中国帰国者支援・交流センター
社会福祉法人 広島県社会福祉協議会
〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2
TEL 082-250-0210
FAX 082-254-2464
E-mail chushikoku-center@festa.ocn.ne.jp

徳島県体験交流会

4月22日（土）徳島県の帰国者を対象に体験交流会を開催しました。うどん作りでは、小麦粉料理に慣れている人が多かったため、手際よくできました。うちわ作りでは、難しい作業工程もマンツーマン指導のおかげできれいに作ることができました。日本ならではの体験を通して日本の文化を理解する良い機会となりました。

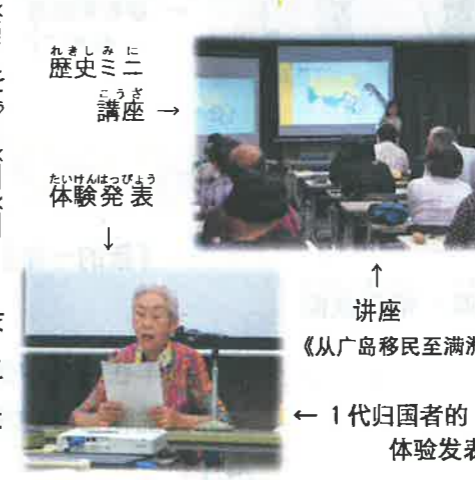


徳島县体验交流会

4月22日星期六以在德岛县居住的归国者为对象举办了体验交流会。大多数参加者都非常习惯做面食料理，所以在体验手擀乌冬面的活动中，大家纯熟的操作，很快的就完成了制作过程。在体验制作日式团扇的活动中，由于制作有一定的难度，所以讲师都一对一的进行指导。通过一天的体验活动，大家不但体验到了制作过程中的乐趣，还品尝到了自己亲自擀制的乌冬面，最终还做出了属于自己的一把日式团扇。并且对日本文化又有了更深一步的了解。

中国残留日本人の体験を聞く会 听中国残留日本人的体验会

5月20日（土）広島市で中国残留日本人の体験を聞く会を開催しました。「広島からの満州移民」の歴史ミニ講座では、中国帰国者のことがよくわかり、中国帰国者1世による体験発表では、中国帰国者への理解が深まりました。一般市民に中国帰国者のことを広く知ってもらいたい機会となりました。



5月20日星期六在广岛市举办了听中国归国者的体验发表会。通过【从广岛移民至满洲】的讲座，让一般市民对中国残留日本人的历史和背景有了初步的了解。通过中国归国者1代的有血有泪的体验发表，更进一步加深了对中国归国者的理解。希望通过这样的听讨会，即可以让更多的市民重新认识那一段不堪回首的历史，对中国归国者又有了新的认识和理解。

広島高陽教室

5月26日（金）・6月16日（金）広島市高陽地区の帰国者を対象に広島高陽教室を開催しました。口腔体操や棒体操を行った他、輪投げの対戦では大いに盛り上がり、参加者から「楽しかった」「また参加したい」という声が寄せられました。



广岛高阳教室

5月26日・6月16日，以居住在广岛市高阳地区的归国者为中心，先后举办了两次高阳教室。参加者在教室上除了一起做了口腔操和棒操，还分成两组进行了游戏套圈。对抗赛进行的非常激烈，比分更是旗鼓相当。结束后参加者都纷纷表示“活动的非常愉快”，“下次活动还会积极参加”。

広島県相談説明会

広島県相談説明会

お知らせ

通知

5月29日(月)広島県の帰国者を対象に薬に関する説明会を開催しました。画像とイラストを多く取り入れた中国語の資料を使って、薬の種類や正しい服用方法、飲み合わせやお薬手帳の重要性について講義を受けました。参加者からは「大変勉強になった」と好評で、有意義な説明会となったようです。



5月29日星期一以居住在广岛县的归国者为对象举办了关于服药的说明会。讲座资料采用了大量图片和照片，对药品的种类、药品的正确服用方法、药品的服用禁忌和药物手账的重要性等进行了简洁易懂的说明。参加者们学习后都纷纷表示讲座非常有意义，并且“学到了很多知识”。

センター新所長挨拶

本年4月から所長に就任しました松野です。これまでは高齢者の福祉関係の仕事が多かったのですが、ちょうどこのセンターが開設された頃、中国残留邦人に関わる仕事をした経験があります。



所長任职感言

我叫松野，从今年四月起就任本中心所长一职。来中心以前一直从事着与老年福祉相关的工作。在中心刚刚成立的那段时候，我曾经也做过一些与中国归国者相关的工作。

记得当时无论是广播电视还是报纸杂志，各种媒体对中国归国者都曾经做过大量的报道。通过这些报道，人们对中国归国者都有了初步的理解和关心。但是近几年，中国归国者这个词似乎已经从人们的日常生活中消失，更不会引起人们的瞩目。

战争结束已经七十余年，人们对战争的记忆已经渐渐淡化。但我认为有必要告诉我们的下一代，让他们知道他们的祖辈曾经经历过的一切。中国归国者这个词背后的历史和心酸。

另外，随着岁月的流逝，中国归国者周围的环境也在逐渐变化。我认为有必要在以往的支援政策的基础上，更要着重解决我们一代的高龄化问题和二代的就业支援问题。

就任中心所长已经三个月了，对工作还不是很熟悉，今后还要请大家多多指导。我们全体职员将竭尽所能，维护打造出一个可以为大家所用，为大家所爱的中国归国者交流支援中心。

当時は、マスメディアにも多く取りあげられ、中国残留邦人の方々に対する世間の理解や関心も高かったような記憶がありますが、今は中国残留邦人という言葉を目にしたり聞いたりすることがほとんど無いような気がします。

戦後七十数年が経過し戦争体験の風化が社会的な課題となつていますが、中国残留邦人の歴史的背景や辛い体験についても次世代に語り継いでいく必要があるのではないかと思っています。

また、歳月の経過とともに帰国者を取り巻く環境も変化してきており、これまでの取組みに加え、一世の方の高齢化、二世の方の就労支援など新たな課題への対応も必要となっています。

就任して間もない新米所長ですので、これから皆さんに教えていただくことも多いと思いますが、皆さんに愛され、皆さんのお役に立てるセンターとなるよう、職員一丸となって頑張っていきますのでよろしくお願ひします。

島根県企業見学・体験交流会 島根県企業参加・体験交流会

6月24日(土)島根県の帰国者を対象に企業見学・体験交流会を開催しました。島根ワイナリーの工場では、生産ラインを見学し、ワインやジュースの試飲を楽しみました。そば打ち体験では、参加者たちは中国とは違うそば打ちの方法に興味深かったようで、丸い生地が麵棒で伸ばしていくうちに四角になる過程に驚いていました。



6月24日星期六以居住在岛根县的归国者为对象举办了企业参观・体験交流会。在岛根葡萄酒制作工厂，归国者们一同参观了葡萄酒的制作生产线，还品尝了各种葡萄酒和果汁。在制作荞麦面的体验活动中，圆圆的面团最后会被擀成四方形让很多参加者都为之所惊。大家感叹日中文化的相似和不同，又进一步加深了归国者们对日本文化的了解。

投稿

『新年度』
高知県 福沢俊傑

時が静かに流れて、気が付けば、新たな年度が訪れていた。新入生たちよ、自信と喜びを胸に、知恵の海へ出航！
新入職員たちよ、誓いの言葉を宣言し、新たな挑戦に踏み出せ！
歴史の新しい頁が開かれた。
残留孤児たちは波乱万丈の人生を歩んできて、数えきれないほどの苦難を乗り越えて今に至る。
これからの人生は健康で過ごしたい。
辛く悲しい記憶は消えることなく歴史に刻まれる。

『新的一年』
高知県 福沢俊杰

新的一年在料峭中悄然而至。
满怀喜悦和信心的学子们，启航乘风破浪驶向智慧的海洋。
新社会人在宣誓中就职，迎接新的挑战。
续写历史的新篇章。
暮年的遗孤们也曾在波澜壮阔的潮流中拼搏，在磨难困苦中渡过。
人生苦短，残岁余年，无所求。
求健康长寿欢度晚年足矣。
沧桑岁月难忘遗孤的悲惨经历，会在历史的长河中留下难以磨灭的记忆。

センター新職員紹介

こんにちは、この4月からセンターの職員となりました永野と申します。実は5年前に3か月ほどセンターでお仕事をしておりましたが、その後ずっと社会福祉会館の1階で働いてました。5年の月日が流れ、再び5階のセンターに戻って来たことが夢みたいです。懐かしいお顔が見られてすごくうれしいです。覚えていただいていた方もいらっしやって、すごく感動しました。これからはみなさんと一緒に良い思い出を作りたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。



新職員紹介

大家好，我叫永野。从今年四月份起成为了中心的一员，请多多关照。其实五年前我也曾经在中心工作过三个月，之后一直在社会福祉协会一楼的其他科室工作。一转眼整整五年的时光过去了，再次回到中心工作仿佛像梦一样。再次看到熟悉的面孔和熟悉的笑容，心里无比的高兴和温馨。虽然五年前与大家只短短的相处了几个月，却还有人记得我也让我非常感动。希望在今后的日子里可以尽我所能，和大家共同编织美好的回忆。